

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年2月3日(2011.2.3)

【公表番号】特表2010-524910(P2010-524910A)

【公表日】平成22年7月22日(2010.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-029

【出願番号】特願2010-503583(P2010-503583)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

A 6 1 P 17/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02

C 0 7 K 14/47 Z N A

A 6 1 P 17/02

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 15/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

瘢痕の予防、軽減、または抑制のための薬剤として使用される

分泌性Frizzled関連タンパク質3(sFRP3)、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項2】

請求項1に記載のsFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、薬剤が、瘢痕を予防、軽減、または抑制しようとする部位に処方するための局所薬剤である

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載のsFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、薬剤が、局部注射に好適である

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項4】

請求項1～請求項3のうちいずれかに記載のsFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、皮膚の瘢痕の予防、軽減、または抑制に使用される

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項5】

請求項1～請求項4のうちいずれかに記載のsFRP3、または治療に効果的なその断片もし

くはその誘導体であって、創傷に関連する瘢痕の予防、軽減、または抑制のための薬剤として使用される

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、創傷が、皮膚の創傷；眼の創傷であって、レーザー屈折矯正角膜切除術 (PRK)、レーザー上皮細胞屈折矯正術 (LASEK)、生体内レーザー屈折矯正術 (LASIK)、または白内障手術のような眼の外科手術により生じる眼の創傷；前囊収縮となり得る創傷；血管の創傷；中枢および末梢神経系の創傷；腱、韌帯または筋肉の創傷；口腔の創傷であって、唇および口蓋の創傷を含む口腔の創傷；内部器官の創傷であって、肝臓、心臓、脳、消化組織および生殖組織の創傷を含む内部器官の創傷；および、体内腔の創傷であって、腹腔、骨盤腔および胸腔を含む体内腔の創傷から成る群から選択される

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項 7】

請求項 5 または請求項 6 に記載の sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、創傷が、外科的創傷である

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項 8】

上述の請求項のうちいずれかに記載の sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、線維性疾患に関連する瘢痕の予防、軽減、または抑制のための薬剤として使用される

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、線維性疾患が、皮膚線維症；強皮症；結膜瘢痕化；進行性全身性線維症；肺線維症；筋線維症；腎臓線維症；糸球体硬化症；糸球体腎炎；子宮線維症；腎線維症；肝硬変、肝線維症；慢性閉塞性肺疾患；心筋梗塞の事後の線維症；中枢神経系線維症であって、脳卒中の事後の線維症のような中枢神経系線維症；神経変性疾患に関連する線維症であって、多発性硬化症のような神経変性疾患に関連する線維症；増殖性硝子体網膜症 (PVR) に関連する線維症；再狭窄；子宮内膜症；虚血性疾患および放射線線維症から成る群から選択される

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項 10】

上述の請求項のうちいずれかに記載の sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体であって、薬剤が、創傷または線維症の 1 センチメートルあたり、約 2.6 フェムトモル (fmol) から 40 ピコモル (pmol) までの sFRP3、その断片または誘導体を投与する

sFRP3、または治療に効果的なその断片もしくはその誘導体。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 請求項 10 のうちいずれかに従って使用される

sFRP3。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 請求項 10 のうちいずれかに従って使用される、sFRP3 の CRD から成る断片；sFRP3 の C 末端ドメインから成る断片；sFRP3 の ファルマコフォア から成る断片；および、sFRP3 の グリコシリ化断片 から成る群から選択される

sFRP3 の治療に効果的な断片。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 請求項 10 のうちいずれかに従って使用される、sFRP3 の ファルマコフォア に基づく、治療に効果的な誘導体；sFRP3 またはその断片の、治療に効果的なペプトイド誘導体；sFRP3 またはその断片の、治療に効果的な D - アミノ酸誘導体；sFRP3 またはその断片に基づく、治療に効果的なペプチド模倣剤；sFRP3 またはその断片の、治療に効果的な

ペプチド類似体；sFRP3またはその断片に基づく、治療に効果的な擬ペプチド；sFRP3またはその断片に基づく、治療に効果的なレトロ-インベルソペプチド；sFRP3またはその断片の、治療に効果的なデプシペプチド誘導体；sFRP3またはその断片に基づく、治療に効果的な(-ペプチド誘導体；sFRP3またはその断片の、治療に効果的な小分子擬態剤；および、sFRP3またはその断片に基づく、治療に効果的なレトロペプトイド誘導体から成る群から選択される

sFRP3の治療に効果的な誘導体。